

2024年6月28日

静岡市葵区鷹匠一丁目1番1号
静岡鉄道株式会社

静岡市社会実験参加に伴う水上太陽光発電の実施について

静岡鉄道株式会社(本社:静岡市葵区鷹匠、取締役社長:川井敏行)は、静岡市(市長:難波喬司)が実施する「静岡市調整池利活用事業社会実験」に参加し、2024年6月28日(金)より、水上への太陽光パネルの設置による再生可能エネルギーの発電調査を開始します。

当社では、事業活動を通じて、環境と経済が両立する持続可能な社会を地域のみなさまと共に実現するため、今年度より、「静鉄グループ環境ビジョン」を新たに策定しました。今後も、温室効果ガスの排出量削減に向けた取り組みの一環として、再生可能エネルギーの導入検討を推進していきます。

また、当社では2022年度に、地域脱炭素の実現により沿線価値向上を目指す「清水静岡レイルグリッド構想」を策定し、現在調査を進めております。本社会実験への参加は、「清水静岡レイルグリッド構想」の実現に向けた沿線における再生可能エネルギー供給スキームの検証と位置づけております。

当社は今後も「静鉄グループ環境ビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

記

概要

実施期間 2024年6月28日(金)～2025年2月28日(金)
実施場所 上原池(静岡市清水区上原一丁目5-13)
発電容量 6.96kW
調査主体 静岡鉄道株式会社
現地の様子



以上

この件のお問い合わせは下記へお願いいたします

未来事業創造部

□GX新規事業推進課：杉山(すぎやま)、小野寺(おのでら)
□直通電話：(054)254-7021

総務部

□総務課：國松(くにまつ)
□直通電話：(054)254-5129

静鉄グループ 環境ビジョン



私たちは、事業活動を通じて、
環境と経済が調和する

持続可能な社会を
地域の皆様と共に実現します。



循環型社会

資源を再利用・再生することで循環させ、環境への負担をできる限り減らす社会



脱炭素社会

地球温暖化の原因となる代表的な温室効果ガスである二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す社会



自然共生社会

豊かな自然を守ることで、そこから生まれる恵みを将来にわたって享受し続けられる社会



行動指針

やめる



食品やエネルギーなどの無駄な消費をやめる。

かえる



再エネに置き換える。
環境への意識や行動をかえる。

つくる



環境に優しい暮らしや
災害に強い街をつくる。

これらの取り組みを通して、
政府の温室効果ガス削減目標の達成に貢献します。

解説コラムに
つちう

